



自衛隊埼玉地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCES SAITAMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

和光市立大和中学校 1、2年生に対する職業講話の実施について ～将来の夢や目標を見つけるために～



自衛隊埼玉地方協力本部は、今後もこのような活動を積極的に実施して、自衛隊をより幅広く知ってもらうとともに地域に根差した広報活動を実施していく。

和光市担当広報官の松下由佳2等空曹が、防衛省・自衛隊の組織編成、陸・海・空自衛隊の編成やそれぞれの仕事のやりがい及び多種多様な職種・職域があることを紹介し、自衛官という仕事に対する関心を高め、毎日ほふく前進などの厳しい訓練をしているといった固定的なイメージを払拭することができた。また、高等工科大学のPR動画を放映して、普通の高校生と変わらぬ生徒たちが楽しく充実した生活を送っている姿を見て、前向きな気持ちになってもらうことができた。

この会は総合的な学習の時間「キャリア教育」の一環として毎年行われており、様々な職業に触れる機会を通じて生徒たちが将来の具体的な夢や目標を見つけられるようにすることを目的としている。
自衛隊埼玉地方協力本部（本部長 林 弘之1等空佐）朝霞地域事務所は、令和7年11月13日（木）及び11月18日（火）に和光市立大和中学校で行われた「職業講演会（仕事塾）」に参加し、1、2年生約100名の生徒に対して自衛隊の仕事について講話を実施した。

航空幕僚監部人事教育部長による埼玉地本の視察



自衛隊埼玉地方協力本部は、今後も各自衛隊と連携強化を図り、様々な課題に果敢に挑戦して目標達成に邁進していく。

自衛隊埼玉地方協力本部（本部長 林 弘之1等空佐）は、令和7年12月11日に入間基地内の募集事務所において航空幕僚監部人事教育部長による視察を受けた。
本視察を通じて、埼玉地本における募集・援護及び予備自衛官業務の現況を理解していただくため、本部長による概況説明及び航空自衛官の広報官との懇談を実施した。

概況説明においては、令和6・7年度の募集状況や各種広報活動の紹介及び就職援護・予備自衛官業務を説明するとともに、「様々な募集広報の取り組み」や「隊員の処遇改善の効果」等について質疑応答・意見交換を行った。
広報官との懇談においては、和やかなムードのなか「自衛隊奨学生制度」や「新隊員を起用した募集広報活動」について忌憚のない意見を交わし、厳しい募集環境において地本部長が奮励努力する姿を理解していただいた。